

神戸文学館企画展

入館
無料

神戸
からの手紙

「私は

小泉八雲に

なります」



神戸は好きではありません

でも家を建てたい理由がありました

2026年9月26日(土)~12月27日(日)

〒657-0838 神戸市灘区王子町3丁目1-2(王子動物園西隣) TEL・FAX 078-882-2028

【休館日】水曜日(祝日の場合は翌日) 【開館時間】平日:午前10時~午後6時 土・日・祝日:午前9時~午後5時

主催:神戸文学館

協力:慈泰雄、楠本利夫、小泉八雲記念館、神戸外国人居留地研究会、神戸市立こうべまちづくり会館、神戸市歴史公文書館、シニアルネサンス研究会、
ジャパンアーカイブズ、洲脇一郎、辻信一、ひょうご労働図書館、松江市立中央図書館、八雲会(五十音順、敬称略)

写真:現在の神戸元町商店街の一番東寄り。この手前の坂道をラフカディオ・ハーンは
徒歩通勤していた(横浜開港資料館所蔵)

イラスト:カニコーセン

神戸からの手紙「私は小泉八雲になります」

1896(明治29)年、日本人小泉八雲は神戸で誕生しました。ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)は常にカメラに右側を向け、正面を向いた肖像写真は1枚も存在しません。16歳で失明した左目を見せないためですが、こだわりの強い性分の一面もうかがえます。1894(明治27)年、英字新聞「神戸クロニクル」の論説記者として神戸へ。開港都市の空気になじめないまま東京へ移るまでの2年弱の間には、残る右目の失明危機、新聞社の退職と執筆活動への専念、そして妻の戸籍に入るかたちで「小泉八雲」となるまで、いくつもの節目を迎えました。論説「地震と国民性」を書き、後の作品で「Tsunami」(津波)という言葉の世界に広め、今も防災都市・神戸と深くつながっています。外国人居留地と内外人雑居地のある坂のまちでハーンは何を感じ取ったのか。書簡や代表作『心』などを手がかりに、神戸での暮らしと、その素顔に迫ります。

I am going to be "Y. Koizumi" (Koizumi Yakumo). The old people the name is a

神戸消印の西田千太郎への手紙

「小泉八雲自筆書簡」(島根大学附属図書館所蔵)の一部教師を務めた島根県尋常中学校の同僚でかけがえのない親友、西田千太郎との間には150通の書簡が現存します。西田は松江時代にセツとの仲立ちをし、国籍取得手続きにも尽力しました。1895(明治28)年12月15日、ハーンからの神戸消印の手紙には「I am going to be "Y. Koizumi" (Koizumi Yakumo).」と書かれています。日本国籍取得から130年を記念して、この和訳「わたしは"Y.小泉"(小泉八雲)になります」を本展のタイトルとしました。



1895(明治28)年の「神戸市全図」を展示。住居3カ所ははじめハーンが歩いた神戸をたどります。
日本近代都市変遷地図集成(柏書房)

関連行事

講演 西田千太郎

—「ラフカディオ・ハーンの親友」と呼ばれた青年

朝ドラ『ばけげん』でヘブン先生を支えた錦織友一。そのモデルとなったのが「西田千太郎」です。この地方青年の生き方から見えてくる明治という時代と、ハーンとの友情の意義についてお話しします。

講師 宮澤文雄 島根大学法文学部准教授。
西田千太郎旧居の保存活動にも従事。

日時 12月12日(土) 午後2時～3時30分 定員 50名(先着順)

参加料 500円 申込 11月5日(木) 午前10時より(予定)

※詳細につきましては神戸文学館ホームページでご案内します

ジャズで偲ぶ八雲忌

日本ジャズ発祥の地は神戸市灘区だったという説があります。ハーンは記者生活を送ったニューオーリンズ時代、ジャズ胎動期のクレオール音楽に触れ、記録していました。

八雲と神戸をつなぐ象徴の一つとして、命日である本展開幕日にジャズ草創期の米国人ピアニスト、ジェリー・ロール・モートンの演奏曲を流し、偲びます。

日時 9月26日(土) 当日ご来館の方に、オリジナル解説を贈呈

無料
配布

※なくなり次第
終了します。

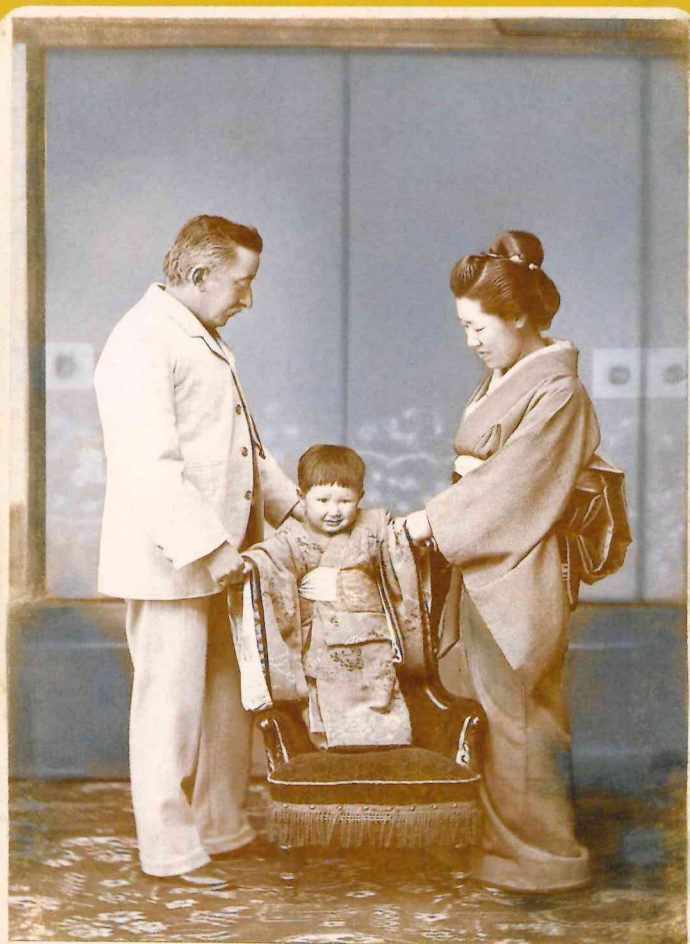
『創作 神戸の小泉八雲

アウトサイダーの肖像』

ドラマでは描かれなかった神戸時代を書き下ろした約15,000字の戯曲風作品

『コウベモ サンボ シマセンカ』

八雲ゆかりの地をめぐる散歩マップ



S. Ichida
PHOTOGRAPHER



KOBE 神戸
JAPAN. 八雲

神戸の市田写真館で撮影した家族写真

明治中期、神戸を代表する元町通2丁目の写真館「市田写真館」で、長男・一雄の七五三祝いに親子3人で記念撮影。フレーム下部に「神戸」「市田」と刻印されています。(小泉家提供)

神戸文学館限定販売

市田写真館家族写真を使用した

A4クリアファイル 300円(税込)

神戸文学館

公式Instagram



〒657-0838 神戸市灘区王子町3丁目1-2(王子動物園西隣)
【入館無料】 TEL・FAX 078-882-2028

■交通案内: 阪急電鉄: 王子公園駅から西へ約500m
JR: 灘駅から北西へ約600m
阪神電車: 岩屋駅から北西へ約800m
市バス: 王子動物園前から西へ約200m

■開館時間: 平日 午前10時～午後6時
土・日・祝日 午前9時～午後5時

■休館日: 水曜日(祝日の場合は翌日)